

熊本市バスケットボール協会 U12 部会
夏季大会におけるガイドラインについて

1 体育館の収容人数について

- ・体育館のコートに選手、応援者、T0、大会関係者を入れて「100 人以内」になるようにすることを徹底する。
- ・体育館に入れるのは、チーム関係者（指導者、選手、応援者）と大会役員のみとする。
- ・チーム関係者は、各チーム 35 名程度（上限で 40 人）とする。必ず全員の名前を「大会前チェックシート」に記入すること。尚、各会場の状況に応じて、人数を減らす可能性がある。
→臨時総会の時に比べて現在の感染状況が深刻化しています。熊本市のリスクレベルも「レベル 2」となり、子ども達が安全に大会に参加するためには、体育館に入ることができる人数を決めておく必要があると考え、今回上限を決めました。各チームは、各会場で設定された人数制限を必ず守るようご協力をお願いします。
- ・ベンチ入りできない子どもは、応援者とする

2 会場について

- ・使用面は 1 コートのみ。2 面ある場合は、もう 1 面を待機場所として利用してもよい。
→会場設営については、別紙を参考にしてください。
待機場所が密にならないようお願いします
- ・入口に待機することは禁止
- ・必ず試合が終了したチームが完全にフロアから退出してから、次に試合するチームが入場すること
→会場運営者は、各チーム入場の際に人数を数え、制限人数を越えないように確認して下さい。
- ・体育館に出入りの際に、消毒が徹底されるようにすること
- ・T0 で使用したもの（タイマー、得点板、モップ）は、大会本部が消毒する。
→筆記用具は、各チームで準備をお願いします。

3 チームとして遵守すること

- ・チーム関係者（選手、指導者、応援者）は、2 週間前の練習日から体温を記入する。
(日頃から体温チェック習慣にしておくとうよい。)
- ・大会当日の朝、「大会前チェックシート（別紙 1）」を記入し、チーム責任者が本部に提出すること。
(チェックリストは、協会が 3 か月保存する)
- ・チーム全員が ID を首からさげておくこと。(ID をさげていない人は体育館内に入ることができない。)
→今回体育館に入る人数（上限 40 人）を必ず守ってもらうため、チーム関係者全員が ID を首に掛けることにしました。ID には「チーム名」と「チェックリストの通し番号」を記入してください。



入場の際は、フロア入口で ID を首にかけて並んで下さい。人数の確認をします。応援者は ID を首にかけたまま応援して下さい。

(チーム名)



(番号)

1

番号は「大会前チェックシート」の番号と同じにして下さい。

- ・体育館内では、指導者及び応援者はマスク着用。
- ・選手はフロア以外ではマスク着用。練習しているときは外してよい。
(過敏症などで着用できないときは、監督会議のときに各チームに知らせること)
- ・各チーム感染対策防止のため、「アルコール消毒」「手拭き用ペーパータオル」を必ず持参する。
- ・クーラーボックス等、共用するものを減らす(使うものは自分のものだけ)
- ・自チームで出たごみは必ず自分たちで持ち帰るように徹底する。

【試合について】

- ・開始 10 分前のコート挨拶は大きな声にならないようにする
- ・アップ時の円陣は禁止 → 厳守
- ・試合開始のあいさつの後の握手なし(選手間、コーチ間、審判とコーチ)。 → 厳守
- ・試合終了後の挨拶回り(相手チーム、T0、保護者)はしない。
- ・「アップ時における声出し」や「選手が応援をすること」は、今までの習慣を考えると厳守することが難しいと思います。今回は、許容の範囲内としますが、いずれはしないように各チームで慣れていってください。
- ・選手はベンチにいるときマスクをかけるように心がけること
- ・応援者は大きな声で応援なし(拍手 OK) → 厳守
- ・指導者は、マスクを外して指導しない。
- ・選手のベンチや応援席は、間隔をあける。会場校で設置した場所を動かすことがないようにする。
- ・出場後やハーフタイムの時には手洗いや消毒を行う
- ・試合終了の挨拶した後は、使用したチームでベンチや応援席の消毒をし、速やかに退出すること
- ・試合球は、チームで準備しておくことが望ましい。

4 審判について

- ・ベンチ入りしていない帯同審判は「応援者の一人」として数える。
- ・電子ホイッスルを使用してもよい。

5 その他

- ・熊本市リスクレベルが「レベル3」になったときは大会を中止する。
- ・大会後 2 週間までにチーム関係者に新型コロナウイルス感染者が確認されたときは、速やかに総務委員長に連絡をする。その際、責任者は 2 週間前からの全選手の体温を測定した用紙を協会に提出すること
(用紙の形式は各チーム独自のものでよい)